

【展示企画③】ワークショップ参加者の作品《私の2020年》

2020年11月14日開催。「私の2020年」のテーマで、講師に浅田さんを迎え、参加者11名がセルフポートレートによる写真作品を制作。写真作品1枚に向けての思いなどを話し合い、写真撮影のポイント、構図、画角などのプランを固め、ワークショップ終了後、持ち帰って各自で作品を完成させました。



池ちゃんの2020年

池田 育代



今年できなかった集合写真

河合 祥平



日々の賜物

みわ あした



旅と共に

川原 絵里奈



ステイ@ホーム

今井 聡子



世代交代

中正彦



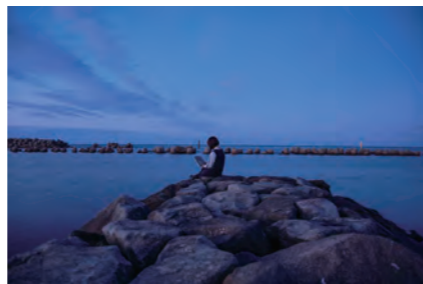
ただいま!

草壁 めい



私の大切な家族

橋本 憲幸
橋本 眞澄



群れる碧

高安 真葉



家族は応援団
米沢 香織

【展示企画④】

アーティスト@TAD 浅田政志「私の2020年」記録映像

会場内で上映します。(動画撮影: 柴 瑠美子)

【同時開催の企画展】

- やさしい日本画 なぜ?を見つける5つのヒント | ~ 2021.4.4
- 国際工芸アワードとやま2020 羽ばたく工芸の未来 | ~ 2021.4.4
- ポーラ美術館コレクション展 - 印象派からエコール・ド・パリ | 2021.4.24 ~ 6.27



富山県美術館

〒930-0806 富山市木場町3-20

TEL 076-431-2711 FAX 076-431-2712

<https://tad-toyama.jp/>

《ご来館の皆様へ》

ご来館の際はマスク着用/適切な距離の確保/咳エチケット/風邪症状がある場合の来館自粛など、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力くださいますようお願い申し上げます。

※都合により会期・展示内容等が変更になる場合がありますのでご了承ください。
※本展覧会会場での撮影はご遠慮ください。

Asada Masashi 『Watashi no 2020』



浅田政志

『私の 年』

会期: 2021年3月20日 [土・祝] ~ 5月9日 [日]

休館日: 毎週水曜日、祝日の翌日(5月6日) ※GW期間(4月29日~5月5日)は無休

会場: 富山県美術館1階 TADギャラリー

開館時間: 9:30 ~ 18:00 (入館は17:30まで)

<https://tad-toyama.jp/>

主催: 富山県美術館



富山県美術館
アート&デザイン

「アーティスト@TAD」は、国内外で活躍するアーティストを富山県美術館（TAD）に招き、滞在制作やワークショップ、作品展示を行う企画です。今回は「たった1枚の写真で自分を表現する」ことを真摯に問い、代表作『浅田家』など家族写真を撮り続けている、写真家・浅田政志さんをお迎えしました。「私の2020年」というテーマのもと、セルフポートレートによる新作1点、富山県の人々を撮影した滞在制作シリーズ8点、ワークショップ参加者の作品10点の19点を紹介します。大きな社会的変化があったこの2020年。浅田政志の世界を通して、写真に写った人、写す人、みる人の「私の2020年」を見つめる場となれば幸いです。

【展示企画①】浅田政志《浅田家全国版》2020年

2020年に制作された新作の「浅田家」を初公開します。

【展示企画②】浅田政志 滞在制作シリーズ

「私の2020年」のテーマで、富山県内在住で写真撮影希望の方を募集。本テーマへのコメント、撮影希望の理由、撮影地を参考に浅田さん自身により選ばれた8組。浅田さんが実際に被写体の方々と対話し、コミュニケーションを交わした成果を踏まえて撮影された作品を展示します。（2020年11月13日、15日に富山県内で撮影）



おもいあい 瀬尾（旧姓：土肥）愛世



大切な家族 宮原 直美



夜明けの先に 碧野 遥



喫茶チェリオ・稲垣家の2020年 稲垣奈央子



どこかへいこう 西脇 佑亮



これまでも これからも 五十里 美南



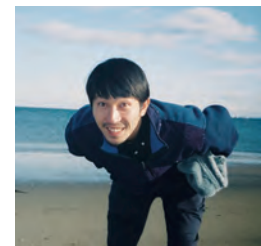
YASUKAWA 2020 安川 知代子



Gozi U 河原 歩

「私の2020年」を見つめる場
写真に写った人、写す人、みる人の

【浅田政志さんからのコメント】2020年はどのような1年だったでしょうか？ 私は予定していた写真展や仕事が延期になり、人生で一番と言ってよいほど長い時間を家族と一緒に過ごしました。未知のウイルスに対する脅威を感じ、情報収集に躍起になる一方で自著を原案とした映画が無事公開され、未だにどう総括すればよいのか考えあぐねている1年です。この2020年を私以外の人々はどのように過ごし、どのようなことを思ったのか。ささやかな喜びが深く記憶に残っている人がいるかもしれないし、コロナウイルスがきっかけで人生観が変わった人がいるかもしれない。アーティスト@TADの機会を得て、富山で生きる人々と共にこの2020年を写真と文章にして可視化してみたい。そのような思いで取り組みました。ここに展示された18人の「2020年」をご覧になったみなさんはどのように感じるでしょうか。2020年の記憶が、未来を生きる糧になることを祈っています。



2020年度「アーティスト@TAD」アーティスト
浅田政志 / 写真家 ASADA.Masashi photographer

1979年三重県津市生まれ。消防士やバンドマンなどの様々なシチュエーションに自分自身を含む家族がなりきり、被写体として撮影した写真集『浅田家』（2008年赤々舎刊）で第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。国内外での個展やアートプロジェクトにて積極的に作品を発表。写真集『浅田家』、および東日本大震災で被災された地域において自発的に発生した写真洗浄と返却の現場を巡った記録である『アルバムの子カラ』（2015年赤々舎刊）を原案とした映画『浅田家！』が2020年に公開。富山県美術館では2018年の企画展「三沢厚彦 ANIMALS IN TOYAMA」の「アニマルハウス」コーナーのアーティストの一人として参加。



Asada Masashi 『Watashi no 2020』